

くらしの中からできる **STOP**地球温暖化

環境家計簿レポート

(2017年1月～2017年12月)

公益財団法人おかやま環境ネットワーク・岡山市



平成29年度地球環境問題ポスターコンクール入賞作品
岡山市立御野小学校・橋本 萌さん

「ライフスタイルで未来を変える環境家計簿」

～まずは、家庭のCO2排出量を知ることから～

環境家計簿は、家庭で使うエネルギーの使用状況を記録し、ちょっとした心掛けと工夫でエネルギーを節約し、その結果を数字で確認するものです。かけがえのない地球を未来の子どもたちに残すために、できることからライフスタイルを見直しましょう。

公益財団法人おかやま環境ネットワークと岡山市は、環境家計簿の取り組みを2002年からすすめています。このレポートは、2017年の環境家計簿を提出いただいた166世帯のうち、2016年と2017年のデータがすべて揃った160世帯のデータをもとに作成しました。



1世帯当たりのCO₂排出量は、前年と比べ微増

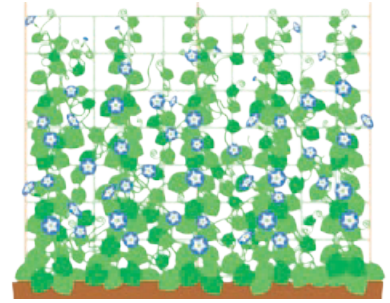


【表1】1世帯当たりのCO₂排出量

単位：kg-CO₂

	2017年	2016年	前年比
CO ₂ 排出量	7,037	7,018	100.3%

世帯当たりの排出量は、前年に比べ0.3%増えました（太陽光発電含む）。2013年度集計時には9,226kg-CO₂排出していましたが、世帯当たり2,200kg-CO₂と大きく減らすことが出来ているのは、継続的に「環境」を意識し、生活を見つめ直してきたことの成果ではないでしょうか。



【表2】1世帯当たりの使用量：前年比

	電気	都市ガス	プロパンガス	上水道	灯油	ガソリン	軽油	売電量
2017年	5,678KWh	388m ³	83m ³	261m ³	560ℓ	852ℓ	347ℓ	3,757KWh
2016年	5,393KWh	394m ³	78m ³	247m ³	504ℓ	857ℓ	356ℓ	3,407KWh
前年比	105.3%	98.6%	106.9%	105.4%	111.2%	99.5%	97.4%	110.3%

世帯当たりの使用量は、全体的に増加傾向となりました。項目別の2013年度集計結果と比較では、軽油が767ℓから348ℓへ大きく使用量が変化しています（ガソリンも4%程度減少）。

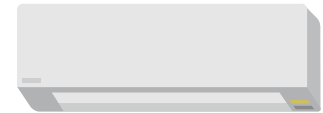


ご家庭での節約・省エネのための3つの方法



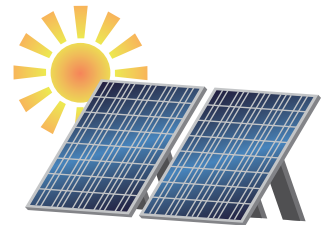
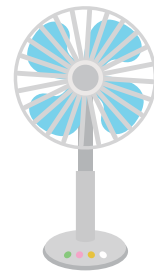
1. 減らす

家電製品を省エネモードに変更。使わないときは、プラグをコンセントから抜きましょう。なべ底から炎がはみ出さないようにしましょう。



2. ずらす

電気使用が多い時間帯を避けましょう。消費電力が大きい家電製品の同時使用を避けましょう。



3. 切り替える

他の方法に切り替えましょう。省エネ型製品への買い替えや、太陽光発電など自然エネルギーの利用を検討しましょう。



国内の各温室効果ガスの排出状況（速報値）



温室効果ガスの排出量の概要

- 2016年度の温室効果ガスの総排出量は13億2,200万トン（二酸化炭素（CO₂）換算）で、前年度比0.2%減少。
- 2013年度と比べて6.2%（8,700万トン）の減少。2005年度と比べて4.6%（6,300万トン）の減少。

家庭部門

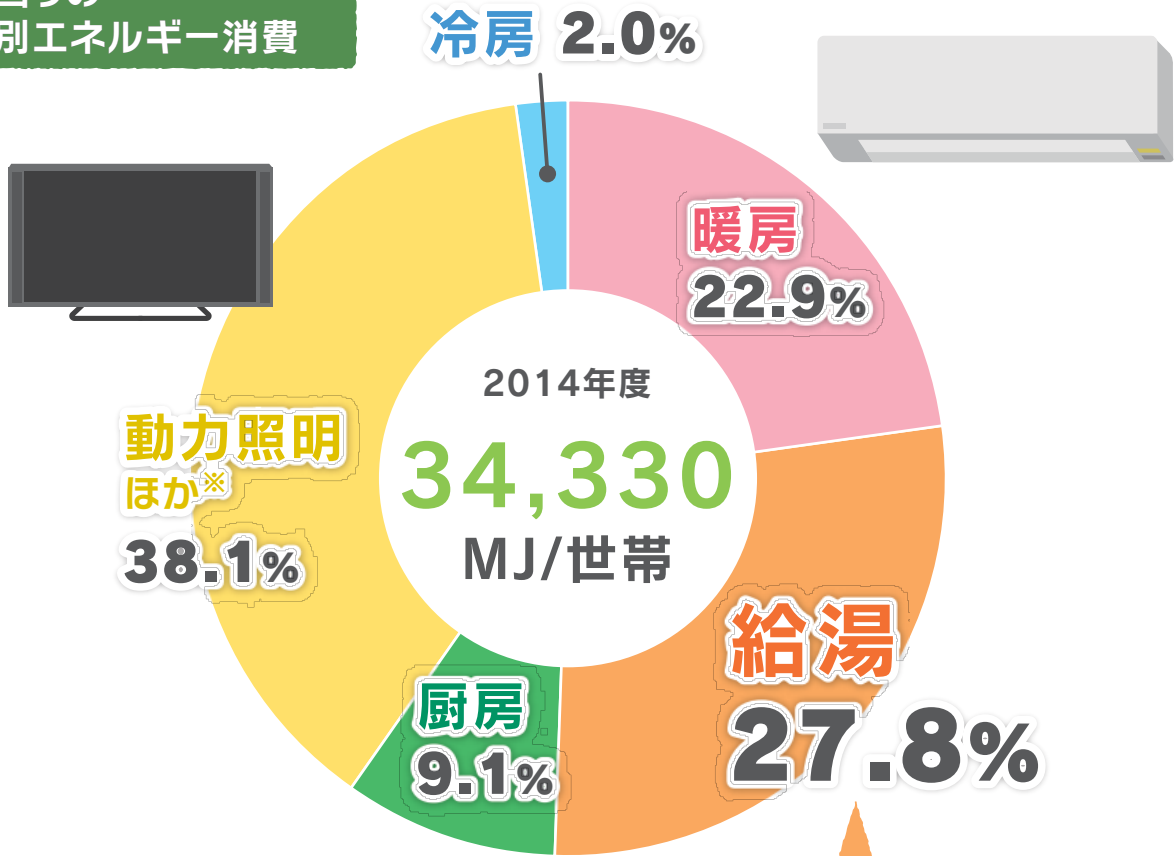
- 2016年度の家庭部門CO₂排出量は1億7,900万トンであり、前年度と比べて2.8%（520万トン）減少。2005年度と比べて2.2%（390万トン）の増加。
- 2013年度からの排出量の減少は、電力消費量の減少と電力の排出原単位の改善による電力消費に伴う排出量が減少したことなどによるものです。
- 2005年度からの排出量の増加は、石油製品の使用等による直接排出が減少しており、電力消費量も減少したものの、火力発電の増加による電力の排出原単位の悪化により電力消費に伴う排出量が増加したことなどによりです。





節湯(せつゆ)を心掛けると光熱費もお得に

世帯当りの 用途別エネルギー消費



※動力：照明や冷蔵庫・洗濯機・テレビなどの家電製品
出典：資源エネルギー庁「平成27年度 エネルギーに関する年次報告(エネルギー白書2016)」

家の中で最もエネルギーの消費量が多いのは「給湯」です。水をお湯に変えるためには、大量のエネルギーを必要とします。そこで、お湯の使用量を節約する「節湯」を心掛けるとエネルギーと水を同時に節約でき、さらに光熱費も抑えられます。



通常のシャワーヘッド



節水タイプのシャワーヘッド

シャワーヘッドを節水タイプに交換すると、勢いはそのまま、水の使用量を削減でき、光熱費も節約できます。

浴槽とシャワー どっちが省エネ?

1分間のシャワーのお湯は約12リットル。シャワーは15分程度なら浴槽よりお湯の量が少なくなるので省エネ。

出典：経済産業省 資源エネルギー庁「家庭の省エネ徹底ガイド 春夏秋冬」



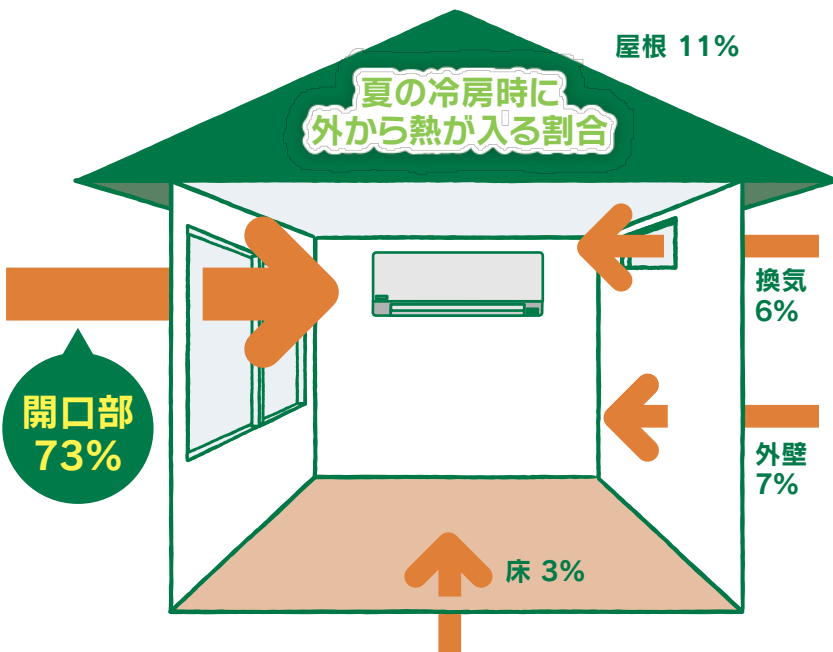


ちょっとした工夫で夏を快適に過ごそう



夏は窓に日光を 直接当てないようにしましょう

夏は窓からの直射日光による熱が、冷房機器の効きに影響を及ぼします。



出典：一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会



窓にすだれやグリーンカーテンをして、室内に熱を取り入れないようにしましょう。

グリーンカーテンとすだれ どっちが効果的？

遮蔽効果は、葉の十分茂ったグリーンカーテン約80%、すだれ50~60%、高性能遮蔽ガラス約55%です。

出典：環境省「グリーンカーテンプロジェクト」

冷房をする前に 窓を開け風を通しましょう

少しの工夫で涼を取るには通風が最適です。

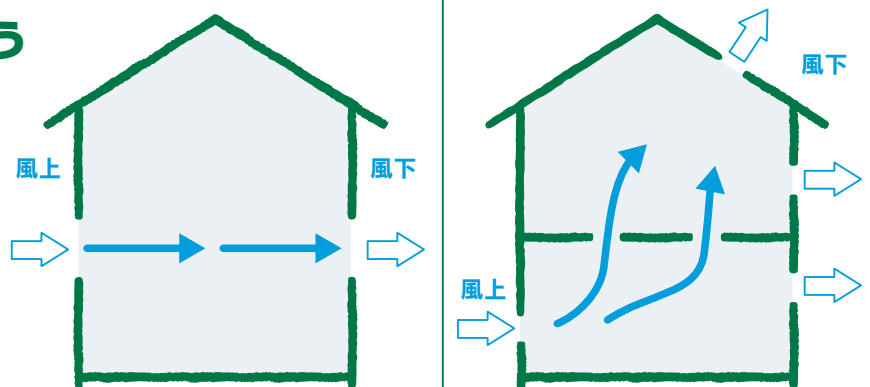
上手な通風のポイントは

「風上は狭く開け、風下は広く開ける」です。

◆南と北の窓を開ける

◆南と北と東の窓を開ける

風の弱い時は、暖かい空気が上昇する性質を利用して、天窓や2階の窓など少しでも高いところにある窓を開けましょう。



公益財団法人おかやま環境ネットワーク
〒700-0026 岡山市北区奉還町一丁目7-7

TEL/FAX (086) 256-2565

MAIL kankyounet@okayama.coop

URL <https://www.okayama.coop/kankyounet/>